【用	紙一	249 100 39				
	1			不具合整理	No. 441	K-05-001
		口器用借头单语人	en <del>- sile</del> -	担当課	めっ	き室
		品質異常改善通知書		担当者	浦野秀之/	米澤新太郎
		下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりま	<b>した。</b>	発行日:	2013年0	5月13日
		再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに	原本を回付して下さい。	承認	確認	担_当
		発生原因 めっき課	: 2013年05月16日 遊	近藤	浅川	南本
$I_{-}$	品質		: 2013年05月21日 3		13.5.13	13.5.13
否	質  保	指定回答日 : 2013年5月21日			TO THE STATE OF TH	
不具合内	証	仕様番号   415CPB-097-50F 8 hJ	写真・図		(0.77)	
内	課	品名 PB-4H (0. 4MMB-B) H=1. 0 PLUG CONTACT 8 トリ				
容	記	ロットN o 130417-S5A, 011A-018A	7			
	^	対象数量 5,749,000	7			
		不具合内容及び確認内容	7			
		Hebitania si me 18 lisa da a 1 s. a ana				
		接触部めっき厚規格0.1μmに対し0.056μm				
		端子返品:4951510 pin 成形済品:4620 個				
		SACIANA ALONG UNITED				
$\vdash$	1	発生原因		発生対策		
	めっ	き課	(誰が、いつまでに何を、どうする)	<u> </u>		
		現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)	A 120 m 1 a 5 1	4 4 2 4		
	50		Au始上一种不以下	AuE水不一	エッ ハッハつ	'n
亼	<i>P</i>	(4) → AP) へ 切り替之後 より 死生。	綾みか年しか 独乳	し 記録を	34·123	
( )	(ナゼ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掴む)					
I	Au	治界のA。送水ホースのハールフッカ・援ま、ていた。	2.作生物書ん と記作業内容を			
			選り上升ました。			
	۱,	165 + 61 1 62				
	FIV	治にを外すなホースかってろん当たらる、私				
1		ハルファン後的な、海県再本小時にもの後升を直になかった				
		↓				
	15	誤も外した担告と再合して理ると人か支かれた				
	ハールグカー録まっている事に気が付かるかった。		対策実施日:25/3年 5 月/3	承認	確認	担当
起因部	Kally by 38-335 (19 4 hr X to th) h & 20 376;		対策実施ロットNo. 5/3 σ 5/3 200/	70.	43	浦野
	不具名	內外生產日:/3 年	水平展開の青・無 (有の場合、対象製品名文は図書を記入)		13.5,20	-
	金型署		(有の場合、対象製品名又は監督を記入)			
			1 (存品/数 1)//21	* 枪 /	125	713.5,16
			(全品维 )5//33	維した	185	73.5,10
	めっ		(誰が、いつまでに何を、どうする)	:*  <u>危</u> /	柩	秀之
書			(誰が、いつまでに何を、どうする)	:*  <u>危</u> /	柩	秀之
		き課	(誰が、いつまでに何を、どうする)	:*  <u>危</u> /	柩	秀之
暑記	(現場等	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認)		:*  <u>危</u> /	柩	秀之
暑記	(現場) (ナゼタ	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認) 「同 エー 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 、"フフキ チー 有 リ 発足 出来 な か ,	(誰が、いつまでに何を、どうする)	:*  <u>危</u> /	柩	秀之
暑記	(現場) (ナゼタ	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認) 「同 エー 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 、"フフキ チー 有 リ 発足 出来 な か ,	(誰が、いつまでに何を、どうする)	:*  <u>危</u> /	柩	秀之
暑記	(現場) (ナゼタ	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認) 「同 エー 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 、"フフキ チー 有 リ 発足 出来 な か ,	(誰が、いつまでに何を、どうする) メロマー 全かれた は 定。 和学 おとま いっとすん	:*  <u>危</u> /	柩	秀之
暑記	(現場) (ナゼタ	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認)   (引 エー 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む)	(誰が、いつまでに何を、どうする) メロティ (年)か、起車は 定。 和学 花里 か2 対が	施出対策 充出対策 こ的に国難	で まる/シ	秀之
暑記	(現場) (ナゼタ	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認) 「同 エー 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 、"フフキ チー 有 リ 発足 出来 な か ,	(誰が、いつまでに何を、どうする) メο c - 「王 p!へ 大正正 は 史 で 和子 七三 い 2 文寸 広 対策実施日: 年 月 対策実施ロナト地 水平展題の有・無	無出対策 を約れ風難 これたによる。 は 藤田	で まる/シ	担当
暑記	(現場) (ナゼタ	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認) 「同 エー 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 、"フフキ チー 有 リ 発足 出来 な か ,	(誰が、いつまでに何を、どうする) メο c - 全 か、 を は 定 か 2 タイト 対策実施日: 年 月	施出対策 定的に回難 これに2引。 は 承 認 135.20	で まる/シ	担 当
暑記	(現場) (ナゼタ	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認) 「同 エー 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 、"フフキ チー 有 リ 発足 出来 な か ,	(誰が、いつまでに何を、どうする) タο c - (王 p)へ おき は 定。  が	施出対策 定的に回難 これたによる。 は 暴 配 (135.20)	で まる/シ	担_当 / 335,16
署記入	(現場を)	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認) 「同 エー 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 、"フフキ チー 有 リ 発足 出来 な か ,	(誰が、いつまでに何を、どうする) ダッ c = 全 p1へ まる は 定。 が 本名 は 定。 対策実施日: 年 月 対策実施ロナト地 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)	施出対策 定的に回難 これたによる。 は 暴 配 (135.20)	で まる/シ	担_当 / 335,16
署記入	(現場を)	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認) 同工 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) いっフキャー有り発足出来なかった。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(誰が、いつまでに何を、どうする) ダッ c = 全 p1へ まる は 定。 が 本名 は 定。 対策実施日: 年 月 対策実施ロナト地 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)	施出対策 定的に回難 これたによる。 は 暴 配 (135.20)	で まる/シ	担_当 13.5.16
署記入	(現場3 (ナゼダ / ) 一 (現場3	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認) 同工 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) いっフキャー有り発足出来なかった。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(誰が、いつまでに何を、どうする) ダッ c = 全 p1へ まる は 定。 が 本名 は 定。 対策実施日: 年 月 対策実施ロナト地 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)	施出対策 定的に回難 これたによる。 は 暴 配 (135.20)	で まる/シ	担_当 13.5.16
署記入	(現場3 (ナゼダ / ) 一 (現場3	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認)  「「「エー  発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む))  「フフキュー 有」 発足 出来 なかった  ・	(誰が、いつまでに何を、どうする) ダッ c = 全 p1へ まる は 定。 が 本名 は 定。 対策実施日: 年 月 対策実施ロナト地 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)	施出対策 定的に回難 これたによる。 は 暴 配 (135.20)	で まる/シ	担_当 13.5.16
署記入	(現場3 (ナゼダ / ) 一 (現場3	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認)  「「「エー  発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む))  「フフキュー 有」 発足 出来 なかった  ・	(誰が、いつまでに何を、どうする) ダッ c = 全 p1へ まる は 定。 が 本名 は 定。 対策実施日: 年 月 対策実施ロナト地 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)	施出対策 定的に回難 これたによる。 は 暴 配 (135.20)	で まる/シ	担_当 13.5.16
署記入	(現場3 (ナゼダ / ) 一 (現場3	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認)  「「「」  R生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む))  ハッフフキ → イン ダビ よえ な かっ 入 .  ・	(誰が、いつまでに何を、どうする) ダッ c = 全 p1へ まる は 定。 が 本名 は 定。 対策実施日: 年 月 対策実施ロナト地 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)	施出対策 定的に回難 これに2引、 は 一様 135.20	で まる/シ	担_当 13.5.16
署記入	(現場3 (ナゼダ / ) 一 (現場3	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認)  「「「」  R生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む))  ハッフフキ → イン ダビ よえ な かっ 入 .  ・	(誰が、いつまでに何を、どうする) メッセ・ (王 p) 、	施出対策 定的に回難 これに2引、 は 一様 135.20	な。まる/20 確認 (13.5.20)	担当 13.5.16
署記入	(現場3 (ナゼダ / ) 一 (現場3	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認)  「「「」  R生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む))  ハッフフキ → イン ダビ よえ な かっ 入 .  ・	(誰が、いつまでに何を、どうする) メο c = 「王 p1 、 大正 は 定。 利策実施日: 年 月 対策実施口: 年 月 対策実施ロ: 年 月 (誰が、いつまでに何を、どうする)	施出対策 定的に回難 これに2引、 は 一様 135.20	な。まる/20 確認 (13.5.20)	担_当 13.5.16
署記入	(現場3 (ナゼダ / ) 一 (現場3	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認)  「「「」  R生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む))  ハッフフキ → イン ダビ よえ な かっ 入 .  ・	(誰が、いつまでに何を、どうする)  メゥィー	無出対策 定的に回難 これたによる。 本部田 135.20 総 本部田 135.20	な。まる/20 確認 (13.5.20)	担_当 13.5.16
春記入	(現場3 (ナゼダ / ) 一 (現場3	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認)  「「コ エー  R生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む))  「 フ フ キ ナー 有 ナ	(誰が、いつまでに何を、どうする)  メゥィー	施出対策 を	な。まる/20 確認 (13.5.20)	担当 当
<b>春記入</b> 品	(現場等) (現場等) (サイソ (現場等) (サイソ (現場等) (サイソ (現場) (サイソ (リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認)  「「「 エー 発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む)」  「 ファー イ ナ	(誰が、いつまでに何を、どうする)  メゥィー	施出対策 を	確 認 □その他 認	担当 当
<b>春記入</b> 品	(現場) (オープ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認) 「「「」」  発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 「「フフキ・イン・ダン よえなかった」 「大文・ダウィ 2 トー/ Rレ 2 カー・人 」  現物現実の確認・履歴・変化点の確認)  発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む)  ・	(誰が、いつまでに何を、どうする)  メッセー (主 p) 、	無出対策 2 2 2 3 3 5 2 0 1 3 5 2 0 1 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	確 認 □その他 認 □ その他 認 □ その他 認 □ その他 認 □ その他 ほ 認 □ で の 他 ご □ で の 他 ご □ で の で の で の で の で の で の で の で の で の で	担当 3 3 5 16 3 3 5 16 3 3 3 5 16
<b>春記入</b> 品	(現場) (オープ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認)  「「「」」  「「」  「「  「「  「	(誰が、いつまでに何を、どうする)  メゥィー	無出対策 2 2 2 3 3 5 2 0 1 3 5 2 0 1 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	確認 では では では では では では では では では では	担 当 出 当 出 当
春記入	(現場) (オープ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	き課 現物現実の確認・履歴・変化点の確認) 「「「」」  発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 「「フフキ・イン・ダン よえなかった」 「大文・ダウィ 2 トー/ Rレ 2 カー・人 」  現物現実の確認・履歴・変化点の確認)  発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む)  ・	(誰が、いつまでに何を、どうする)  メッセー (王 ア)へ おき は 史・  が 東京施日: 年 月  対策実施の計略  水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)  (誰が、いつまでに何を、どうする)  対策実施の計略  水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)  (	無出対策 2 2 2 3 3 5 2 0 1 3 5 2 0 1 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	確 認 □その他 認 □ その他 認 □ その他 認 □ その他 認 □ その他 ほ 認 □ で の 他 ご □ で の 他 ご □ で の で の で の で の で の で の で の で の で の で	担当 当 出 当